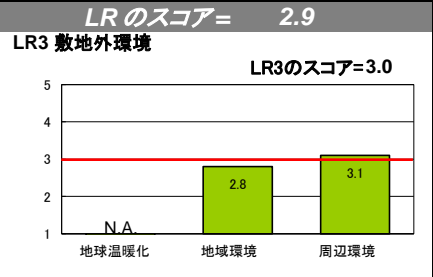
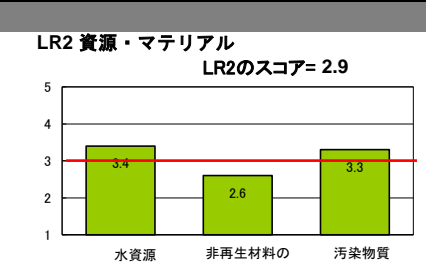
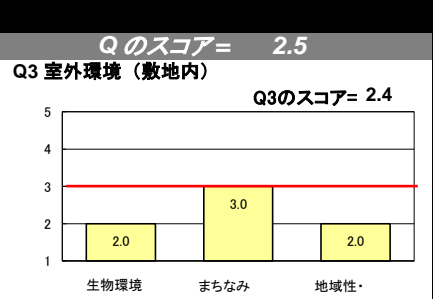
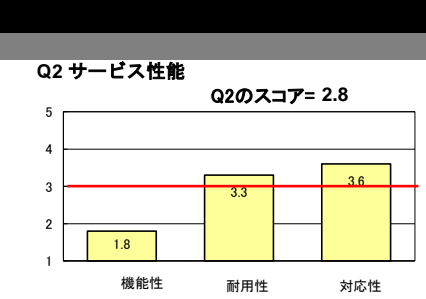
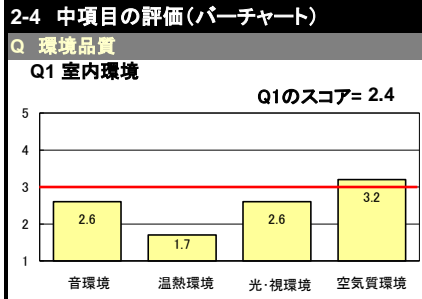
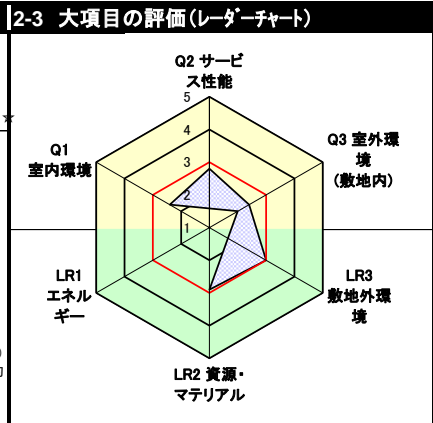
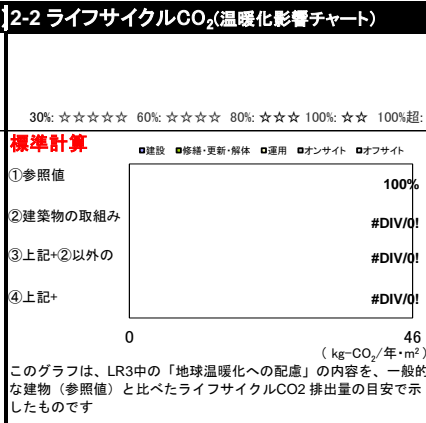
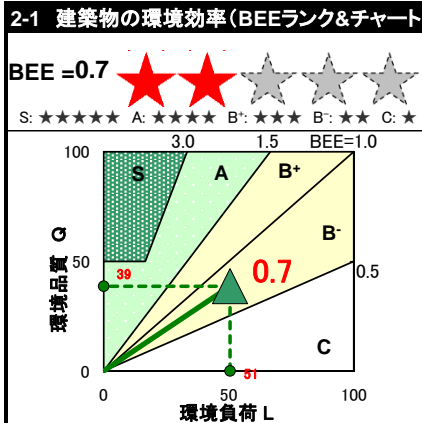


1-1 建物概要	
建物名称	厚木配送センターA棟
建設地	厚木市金田字上ノ原118番1
用途地域	準工業地域,防火指定なし
地域区分	6地域
建物用途	工場
竣工年	2020年10月 予定
敷地面積	5,089 m <sup>2</sup>
建築面積	2,569 m <sup>2</sup>
延床面積	5,306 m <sup>2</sup>

階数	地上3F
構造	S造
平均居住人員	40 人
年間使用時間	3,312 時間/年(想定値)
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2020年2月27日
作成者	株式会社棍建築設計事務所
確認日	2020年2月27日
確認者	株式会社棍建築設計事務所



### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
リサイクル材・節水型器具の採用等により、環境負荷の低減に配慮した建物である。	
<b>Q1 室内環境</b> ・全館禁煙とし、空気質環境の向上に配慮している。	<b>Q2 サービス性能</b> ・耐用年数の長い材料を採用し、建物の耐用性の向上に配慮している。
<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> ・特になし	<b>LR1 エネルギー</b> ・特になし
<b>LR2 資源・マテリアル</b> ・節水型機器の採用により、水資源保護に配慮している。 ・GWP値の低い断熱材を使用し、フロンの使用を回避している。	<b>LR3 敷地外環境</b> ・光害対策ガイドラインチェックリストの一部を満足し、敷地外環境に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される